



平成 30 年 8 月 1 日
板橋区立こぶし保育園

セミの大きな鳴き声と暑い日差しに夏を感じ、今年は猛暑が続いて体が悲鳴を上げています。
夕涼み会も無事に終わりました。夕涼み会の係りの保護者の皆様をはじめ、沢山の方々のご協力に感謝いたします。
ありがとうございました。

夕涼み会后、本格的にプール活動も始まりました。近年、気象変動やヒートアイランド現象の影響により、暑熱環境が悪化しています。今年は梅雨明けが例年よりも早く、7 月に入り連日の猛暑が続き、気象庁では「命の危険がある暑さ。1 つの災害と認識している」と見解を発表しました。保育園でも屋内における冷房の使用や水分、塩分の補給など適切な措置のほか、特に暑い日は、環境省熱中症予防情報サイトにに基づき、暑さ指数が 31 度になりましたら、プール活動をはじめ、野外活動を中止する事になりました。日中、室内で過ごす事も多くなります。ホールで鉄棒やマット、体操など体を動かしたり、時には室内で好きな遊びをじっくり取り組んだり、子どもが体を動かし発散する時間と静かに取り組む時間として静と動の遊びを生活に折り込みながら室内で過ごしています。この暑さは今後も続くと思いますが、日々の体調に気を付けながら保育をしていきたいと思ひます。

8 月に入り、長期の休みに入る子ども達も増えて来ます。この機会に幼児クラスの子供達は、お手伝いとして目標を立て、継続して行っていくような取り組みをしてみても、いかがですか。家族の一員としてお手伝いを行い、自分が役に立ち、家族に喜ばれ、出来た事で子ども達達成感や自信に繋がる良い機会になると思ひますので是非、子どもと話し合い自分の役割を作ってあげて下さい。そして、子どもの登園人数の少ない時期には、異年齢保育で過ごしていきます。少子化の影響もあり年齢の異なる子ども同士で遊ぶ機会が減ってきています。沢山の年齢の違う子ども達が在席する保育園だからこそ異年齢で取り組むことも大切にしていきたいと思ひます。

子ども（乳幼児・幼児）は体温調整機能（特に汗をかく機能）が未発達であるため、大人と比べると暑さを感じてから汗をかくまでに時間がかかり、体温を下げるのにも時間がかかってしまうため、体に熱がこもりやすく、体温が上昇しやすくなります。

7 月 24 日には、志村消防署の消防士さんに来園して頂き「もし、人が倒れてしまったら」という場合を想定して、職員と幼児クラスの子供が参加して AED を使用した人命救助方法を学びました。人を救う目的で『AED』という器具があること、救助に繋がる場所が消防署であり、その番号が『119 番』であること、「助けて」と声を出す事の大切さなど命と向き合う良い機会になりました。そして、先生が AED を行なっていると真剣に見守る子ども達、5 歳児は実際に人形に触れ、心臓マッサージもしてみました。毎月、避難訓練を行なっていますが、日常の保育の中でも絵本や紙芝居を利用して感心や理解を深めていく、年長児は避難訓練の意義や適切な行動を一緒に考えながら、子ども自身が身を守り、体得できるようにしていく、機関と連携しながら学びの場を作るなど子どもの年齢に応じた安全教育を行なっています。そして、日頃から保育園も地域と信頼関係を結び、いざという時に地域の方々を力借りて子ども達を助けて貰う、地域において助け合い、支え合う関係を大切にしていきたいと思ひます。



8 月の予定
22 (水) 字の書きかた教室
0 歳児健診
28 (火) 誕生会・避難訓練

AED 訓練で
心臓マッサージを体験



お知らせ

バナナについて

8 月よりバナナを料理に使用したり、そのまま生で食べるようになります。

変更について

暑さが続き、夏の時期に川口農園へ歩いて行き、収穫体験を行うことが難しくなりました。秋にさつま芋掘りや大根抜きを楽しみたいと思ひます。

ホールの床の改修工事について

8 月中旬より行う予定となっていた改修工事が延期となりました。日程は改めて、お知らせします。

園児引き取り訓練のお知らせ

引き取り訓練を行います。

自然災害がいつどこで起きてもおかしくない状況です。災害に対する意識を高める為にも引き取り訓練を行います

日時 平成 30 年 9 月 4 日 (火)

午後 3 時 45 分に警戒宣言が発令されたとの想定に基づき、実地します。

当日は板橋区保育園緊急連絡メールで一斉にメール発信します。未登録の方は登録をして下さい。

